



【一般公開】

**難民映画上映会を開催。**

～国連 UNHCR 難民映画祭－学校パートナーズ～

名古屋学院大学では、UNHCR(国際連合難民高等弁務官事務所)および国連 UNHCR 協会の協力を得て「難民映画の上映イベント(学校パートナーズ)」を東海三県では初めて実施します。11月11日(土)14:00～16:30、本学名古屋キャンパス白鳥学舎クラインホールにて「シリアに生まれて」を上映し、トークゲストには武村 貴世子氏(国連 UNHCR 協会広報委員)をお迎えします。一般の方も入場無料・事前予約不要でご参加いただけます。

【学校パートナーズ】

UNHCR は日本において難民問題の教育・啓発活動に欠かせない教育機関と連携し「国連 UNHCR 難民映画祭－学校パートナーズ」を展開しています。これは学校での映画の上映を通じて世界中で紛争や、迫害によって家を追われた人々の問題について理解を深めることを目的とした取り組みです。「学校パートナーズ」に参加する各校は国連 UNHCR 難民映画祭で過去に上映された作品、あるいは第 12 回国連 UNHCR 難民映画祭で上映される作品の上映イベントをそれぞれ主催します。

【上映スケジュール】

- 14:00 開会挨拶
- 14:10-14:40 武村 貴世子(たけむら きよこ)氏によるトーク  
▶ 国連 UNHCR 協会広報委員。ラジオ DJ、MC、ライター、ファシリテーター等の活動を行う。
- 14:40-16:10 「シリアに生まれて」上映
- 16:10 終了挨拶



【上映作品】

「シリアに生まれて」・・・【監督】エルナン・ジン【製作国】デンマーク、スペイン【製作年】2016年  
 【上映時間】84分、ドキュメンタリー(2017年ゴヤ賞長編ドキュメンタリー賞ノミネート)。  
 【作品概要】2011年以来、シリア危機によって故郷を後にした数百万人もの人々、その多くは子どもである。ヨーロッパへ向かう長く過酷な道のりや周辺国の難民キャンプ、あるいはようやくたどり着いた見知らぬ土地で子どもたちは何を想うのか。爆撃により負傷し、家族と生き別れ、子どもとしての時間を奪われ、それでも新たな希望を胸に逞しく生きる7つの小さな命にカメラが丁寧に寄り添う。

**<難民映画上映会を開催>**

**日時**：2017年11月11日(土)14:00-16:30(開場 13:30)

**場所**：名古屋学院大学名古屋キャンパス白鳥学舎翼館 4階クラインホール  
 (〒456-8612 名古屋市熱田区熱田西町 1-25)

**定員**：先着 300名程度(参加費無料/事前予約不要)

**主催**：名古屋学院大学 <後援>UNHCR、国連 UNHCR 協会

**問合せ**：名古屋学院大学広報室 TEL/052-678-4074 Mail/kouhou@ngu.ac.jp

※上映会に関する詳細な問合せ先：【担当教員】人見 泰弘 国際文化学部准教授 e-mail：[hito14@ngu.ac.jp](mailto:hito14@ngu.ac.jp)